

<問題－IV－（２）：造園>

1. 次の庭園とその庭園が造られた時代について、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 平等院庭園:平安時代
 - b. 竜安寺庭園:室町時代
 - c. 桂離宮:江戸時代
 - d. 小石川後楽園:明治時代

2. ケヴィン・リンチが提唱した景観のエレメントに関する用語とその説明について、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. パス：道路・鉄道などの交通路
 - b. ノード：交通の結節点
 - c. ディストリクト：河川、海岸などの領域区分線
 - d. ランドマーク：際立った目印

3. 次の施設のうち「都市公園」上、公園施設になりえないものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 売店
 - b. 水族館
 - c. 宿泊施設
 - d. プロ野球専用の野球場

4. 緑の基本計画において、必ず定める事項をa～dのなかから選びなさい。
 - a. 都市公園の整備方針
 - b. 緑地の保全及び緑化の目標
 - c. 緑化地域における緑化の推進に関する事項
 - d. 緑化重点地区および当該地区における緑化の推進に関する事項

5. 特別緑地保全地区に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- 特別緑地保全地区の指定を受けると、固定資産税が最大1/2まで減免され、土地の所有コストを軽減できる。
 - 都市計画法における地域地区として市町村(10ha以上かつ2以上の区域にわたるものは都道府県)が計画決定を行う。
 - 当該地区内における建築物その他工作物の新築、改築又は増築にあたっては、都道府県知事(市の区域にあつては当該市長)への届出が必要となる。
 - 土地所有者が行為の制限を受けることにより土地の利用に著しい支障をきたす場合、都道府県知事(市の区域内にあつては当該市長)に対し、その土地を買入れる旨申し出ることができる。
6. 公園内の園路等に関する設計基準として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- 自転車道の幅員は1車線1m、縦断勾配は5%以下とする。
 - 管理用トラックが入る園路幅員は2mを確保する。
 - 自転車道の曲線半径は10m以上とする。
 - 1人歩きの場合の園路幅員は0.8～1.0mとする。
7. 運動施設の排水に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- 陸上競技場のフィールドの表面排水は、滞水しないよう中心から周辺に向かって均等な勾配をとり、トラック内縁のフィールド側に設けた排水溝に排水する。
 - 硬式テニスコートの表面排水は、勾配1%以上に設定し、側溝に集め排水する。
 - 野球場の内野の表面排水は、ピッチャーズマウンドを中心とし、滞水しないよう周辺に向かって勾配をとる。
 - 野球場の地下排水は、暗渠を設ける。
8. 砂場に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- 砂場柵(境界柵)が隣接する場合は、50cm以上離して設置する。
 - 砂場枠(砂場縁)は、衝撃吸収性のよいものを設置することが望ましい。
 - 砂の深さは、50cm以上とする。
 - 底部には、排水層を設ける。

9. 日本庭園における役木で、南面した庭の東側にあつて、常緑の針葉樹または常緑の広葉樹のなかでも特に幹や枝葉の美しいものが植栽される木の呼び方について、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 灯障りの木
 - 夕陽木
 - 景養木
 - 寂然木
10. 樹木の剪定に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
- 落葉樹の剪定は、休眠状態であり枝を落としても葉の量に影響しない冬期が望ましい。
 - 樹形の骨格をつくる剪定は夏季に行う。
 - 常緑樹の剪定は、冬期を避ける。
 - ツツジ類は、花芽の形成期以後に剪定を行うと花が見れなくなるので、花が終わった直後に剪定する。
11. 芝生管理に関する記述として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 灌水は、少量の水を毎日灌水すると根が浅くなるので、数日おきに十分な灌水を行うほうが良い。
 - 1度の刈込みで除去する茎葉は1/2を超えないようにする。
 - 低く刈る場合は、頻度を低くする。
 - 地面に穴を開けて通気を促進することを目土という。
12. 予防保全型管理を実施する公園施設の長寿命化にあつて、毎年、定期的な健全度調査を行うことを標準とする公園施設として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。
- 一般施設
 - 土木構造物
 - 建築物（100㎡以上の特殊建築物以外）
 - 遊具

13. 公園の魅力や可能性を発掘し、資質を向上させる視点から管理を行い、その結果を評価して継続的に業務の改善を行い、恒常的に公園の魅力を維持していく仕組みとして、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. プレイパーク
- b. パークマネジメント
- c. ライフサイクルコスト
- d. 公園施設長寿命化計画

14. 「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」改訂版(平成26年6月)に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 健康器具系施設は、健康運動を行うことを目的とした施設であるが、子どもの利用も考えられるため遊具と混在した配置とする。
- b. 重量が大きい可動性の健康器具系施設や、子どもの挟み込みのおそれがある可動部を有する健康器具系施設の選定に当たっては、子どもの利用について十分に考慮し、慎重を期する。
- c. 運動能力やバランス能力が要求される遊具は落下のリスクが高いため、設置面には衝撃の緩和のための適切な対策を講ずる。
- d. 公園管理者の役割として、遊具の安全確保に関する知見・技術等を記録・蓄積し、共有・継承する。

15. 遊具の点検に関する記述として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 「初期点検」とは、公園管理者が主として目視、触診、聴診などにより、施設の変形や異常の有無を日常業務中で行う点検である。
- b. 「定期点検」では、構造部材、消耗部材についてより詳細、入念な点検を行う。点検の頻度は年1回以上とする。また、通常外観から確認できない重要な部材について、テストハンマーを用いた打診による異常の察知などにより確認を行う。
- c. 「精密点検」は製造・施工者の責任と判断において行われる。
- d. 「日常点検」は公園管理者から委託された専門技術者が詳細に行う点検である。

16. 次の都市公園として、種別が住区基幹公園ではないものを、a～dのなかから選びなさい。

- a. 地区公園
- b. 街区公園
- c. 近隣公園
- d. 総合公園

17. 「環境への影響を緩和するための環境保全措置」を意味する用語として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. ミティゲーション
- b. リクラメーション
- c. インタープリテーション
- d. ファシリテーション

18. 植栽基盤となる土壌の透水性を向上させる目的で使用される改良材として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. ピートモス
- b. 黒曜石系パーライト
- c. ゼオライト
- d. 炭酸カルシウム

19. 18世紀のイギリス風景式庭園に取り入れられた概念として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. アゴラ
- b. ボスケ
- c. ピクチャレスク
- d. ルネッサンス

20. 「食物連鎖の上位に位置し、その種が生息できれば下位の種の生息も保証されると考えられる種」を意味する用語として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 象徴種
- b. 生態的指標種
- c. アンブレラ種
- d. キーストーン種

21. 次の地被植物として、木本類には該当しない種を、a～dのなかから選びなさい。

- a. キツタ
- b. センリョウ
- c. ビョウヤナギ
- d. マツバギク

22. 耐乾性に優れた樹種として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. アカマツ
- b. コナラ
- c. ニセアカシア
- d. トチノキ

23. 「緑の基本計画」や「緑化重点地区」の根拠となる法律として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 都市公園法
- b. 都市計画法
- c. 都市緑地法
- d. 自然公園法

24. 「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」における、リスクとハザードの解説に関する記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. リスクは、遊びの楽しみの要素で冒険や挑戦の対象となり、子どもの発達にとって必要な危険性は遊びの価値のひとつである。
- b. 子どもは小さなリスクへの対応を学ぶことで経験的に危険を予測し、事故を回避できるようになる。
- c. ハザードは、遊びが持っている冒険や挑戦といった遊びの価値とは関係のないところで事故を発生させるおそれのある危険性である。
- d. 子どもが予測できず、どのように対処すれば良いか判断不可能な危険性もリスクであり、子どもが危険を分からずに行うこともリスクへの挑戦となる。

25. 壁面緑化に用いる緑化材料として、付着盤型に分類されるツル植物として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. ヘンリーヅタ
- b. カラスウリ
- c. クレマチス
- d. モッコウバラ

26. 運動施設の配置計画として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. サッカー場の長軸方向を、東西とした。
- b. 陸上競技場のトラック・フィールドの長軸方向を、南北とした。
- c. テニスコートの長軸方向を、恒風の方向と直交する方向にした。
- d. 野球場の長軸方向を、東西とした。

27. 「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準（案）」の規格基準の定義として、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 樹高とは、突出した枝を含めた樹冠の頂端から根鉢の上端までの垂直高をいう。
- b. 幹周は、根鉢の上端より1.5 m上りの位置における幹の周長をいう。
- c. 幹が2本以上の樹木では、おのこの周長の総和の80%をもって幹周とする。
- d. 測定方向により幅に長短のある場合の枝張は、最長と最短の平均値とする。

28. 植栽基盤整備工法と工種の組合せとして、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 排水工 － 暗渠排水
- b. 土層改良工 － 心土破碎
- c. 土壌改良工 － 施肥
- d. 盛土工 － 客土置換

29. 移動等円滑化園路の設計として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 移動等円滑化園路となる経路には階段を設けてはならない。
- b. 都市公園の出入口の幅を120cmとする。
- c. 園路幅員を180cmとする。
- d. 園路の縦断勾配を5%とする。

30. 「公園施設長寿命化計画策定指針（案）」において、公園施設の長寿命化計画を策定する際の予備調査の段階で、安全確保に必要となる措置を最優先とした予防保全型管理に分類されるものとして、正しいものをa～dのなかから選びなさい。

- a. 間知ブロック積擁壁
- b. 遊具
- c. テニスコート
- d. 池